


SEIKA CORPORATION



ANNIVERSARY

2017年3月期 決算説明会 「変革と進化」

 西華産業株式會社

(東証1部 証券コード8061)

2017年5月19日

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

目次

1.	2017年3月期 連結決算概要	3
2.	セグメント別 売上高	4
3.	セグメント別 利益	5
4.	セグメント別 概況	6
5.	2018年3月期 連結決算予想	11
6.	10年後の西華産業グループ像	12
7.	中期経営計画「CS2020」	13
8.	【トピックス】リチウムイオン電池用関連設備商談	14
9.	配当政策	15
10.	単元株式数の変更／株式併合	16
11.	自己株式の消却と取得	17

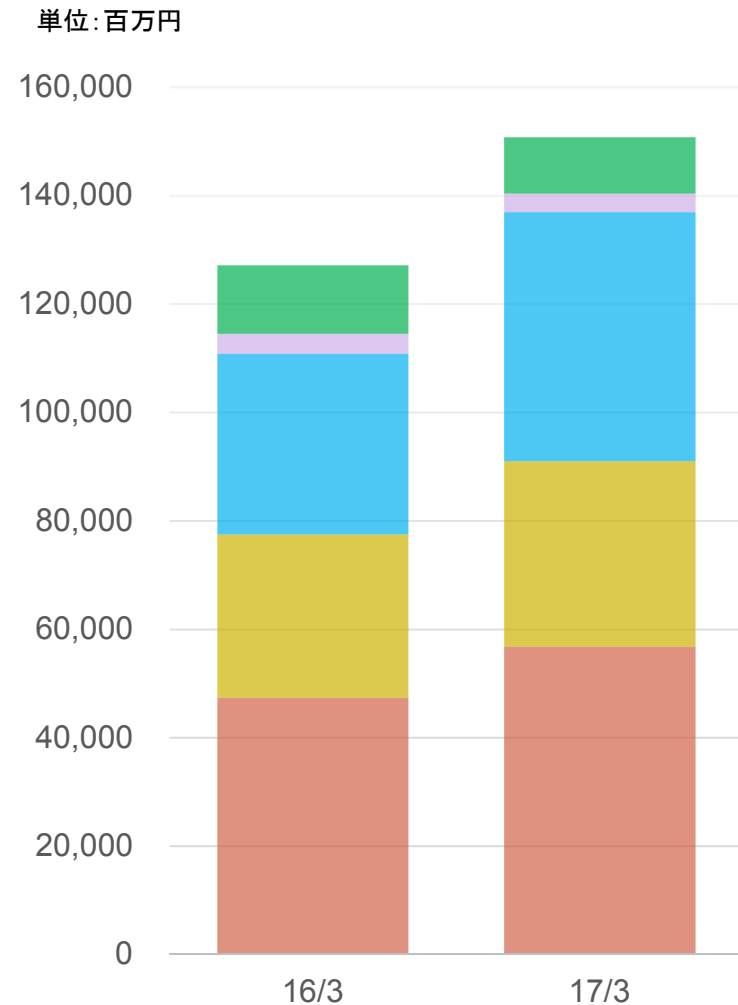
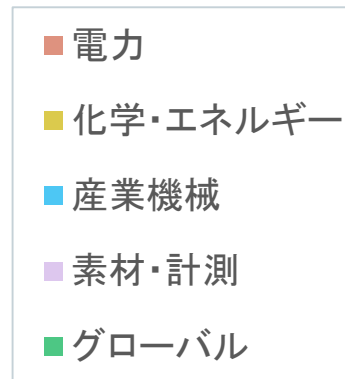
2017年3月期 連結決算概要

(単位 百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	差額	増減率
受注高	150,201	158,140	+7,939	+5.3%
売上高	127,101	150,742	+23,641	+18.6%
売上総利益	12,614	14,655	+2,041	+16.2%
営業利益	2,174	3,046	+872	+40.1%
経常利益	2,426	3,390	+964	+39.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,750	2,140	+390	+22.3%

セグメント別 売上高

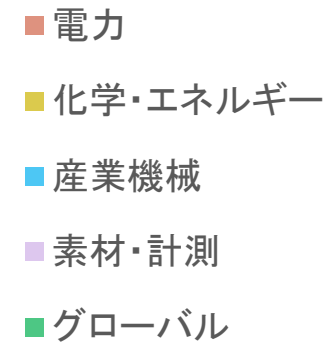
電力事業:	56,759 百万円(前期比 + 19.8%)
化学・エネルギー事業:	34,200 百万円(前期比 + 13.7%)
産業機械事業:	45,938 百万円(前期比 + 37.7%)
素材・計測事業:	3,414 百万円(前期比 △7.6%)
グローバル事業:	10,428 百万円(前期比 △17.3%)
合計:	150,742 百万円(前期比 +18.6%)



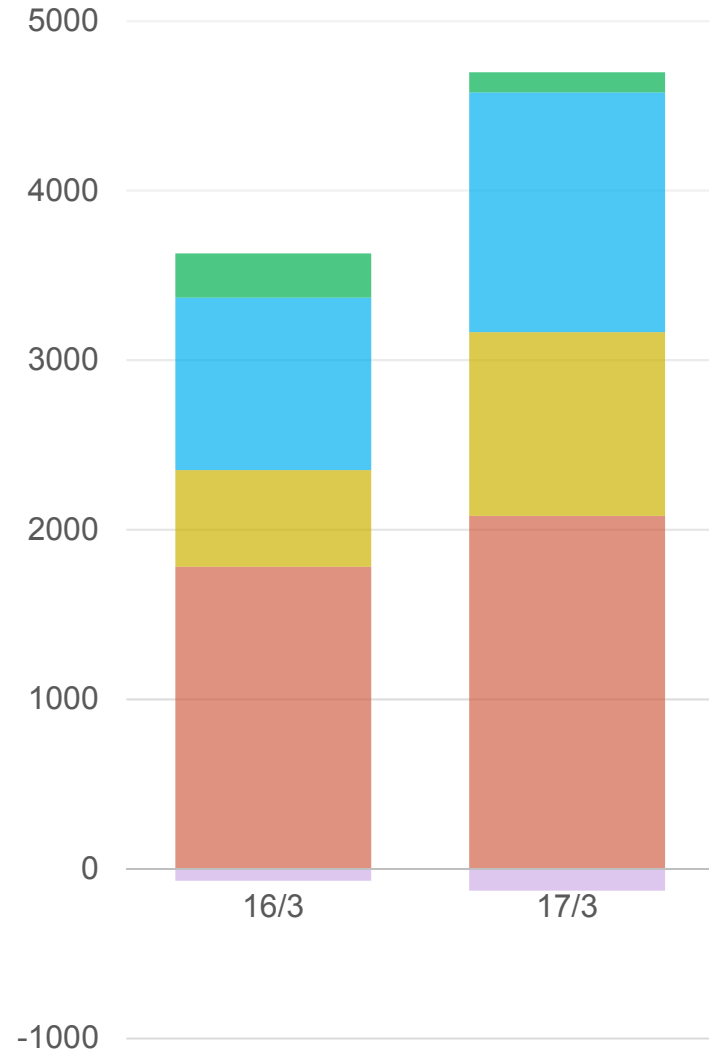
セグメント別 利益

電力事業:	2,081 百万円(前期比 + 16.8%)
化学・エネルギー事業:	1,084 百万円(前期比 + 90.1%)
産業機械事業:	1,413 百万円(前期比 + 38.9%)
素材・計測事業:	△130 百万円(前期比 △85.4%)
グローバル事業:	120 百万円(前期比 △53.6%)

合計:4,569百万円(前期比 +28.4%)



単位:百万円



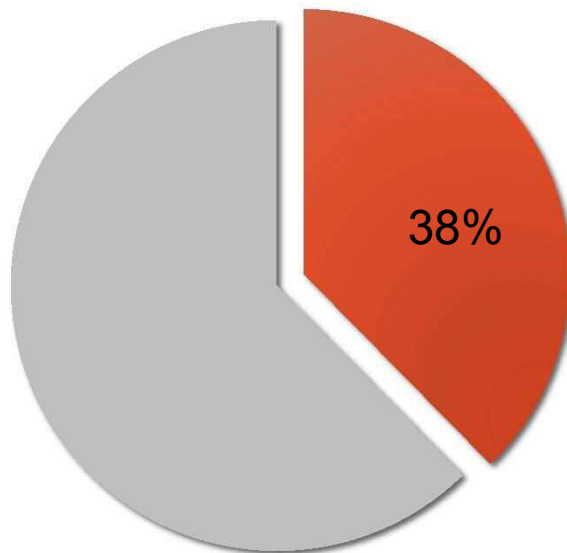
セグメント別 概況【電力事業】

延期されていた電力会社向け火力発電設備の定期検査工事が一部再開され、発電設備用部品および保守工事等の受渡しが増加した。

(単位 百万円)

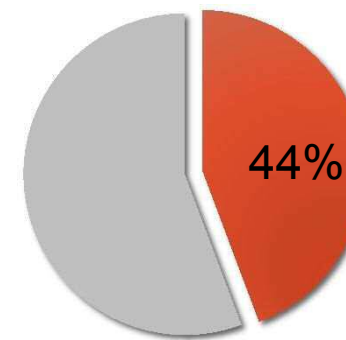
売上高	増減率	セグメント利益	増減率
56,759	+ 19.8%	2,081	+ 16.8%

売上



■ 電力事業

利益



■ 電力事業

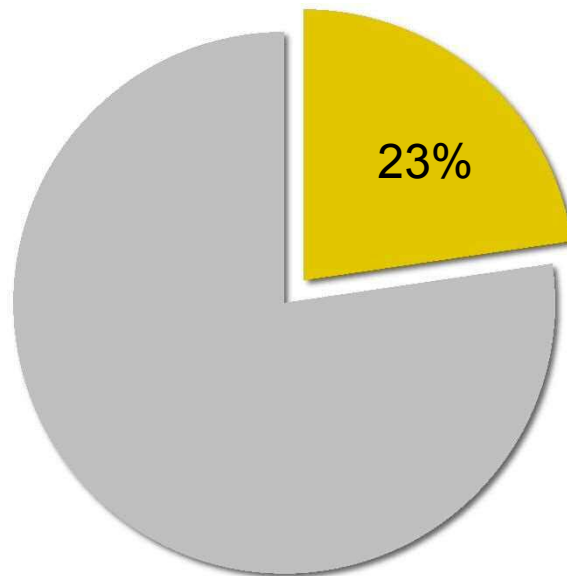
セグメント別 概況【化学・エネルギー事業】

製紙会社向け新設発電設備の売上が業績に寄与したことや、子会社化した敷島機器(株)の損益が第2四半期連結会計期間から新たに反映された。

(単位 百万円)

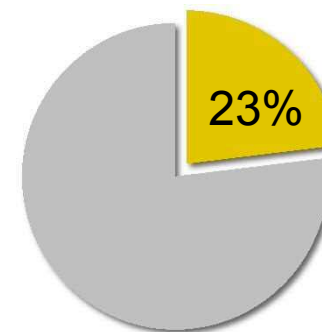
売上高	増減率	セグメント利益	増減率
34,200	+ 13.7%	1,084	+ 90.1%

売上



■ 化学・エネルギー事業

利益



■ 化学・エネルギー事業

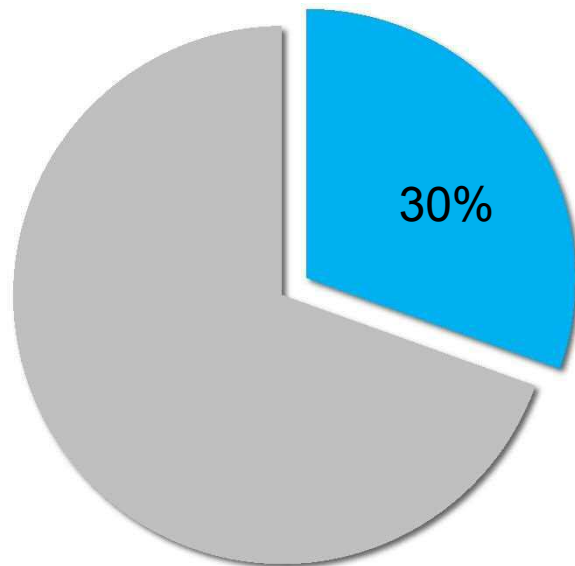
セグメント別 概況【産業機械事業】

リチウムイオン電池用関連設備および新素材関連製造設備の輸出が順調に行われ、
また海外プラント向け機器等の売上が業績に寄与した

(単位 百万円)

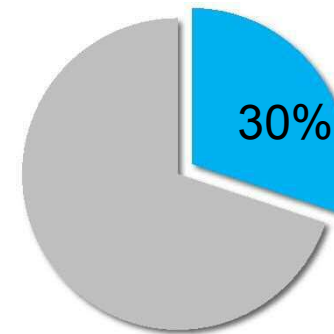
売上高	増減率	セグメント利益	増減率
45,938	+ 37.7%	1,413	+ 38.9%

売上



■ 産業機械事業

利益



■ 産業機械事業

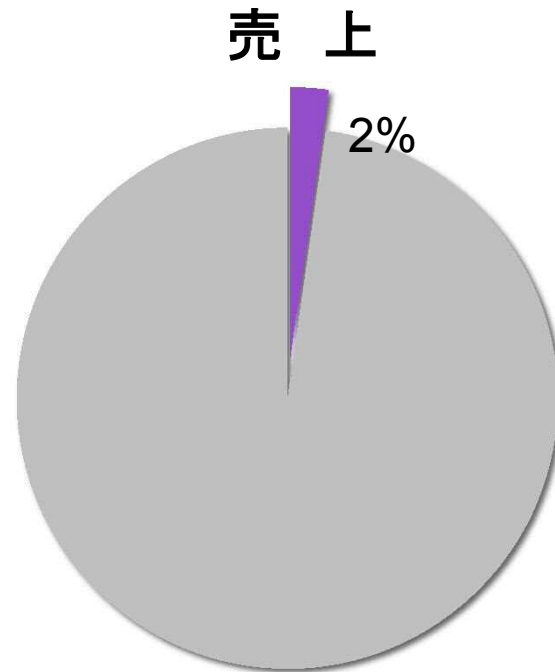
セグメント別 概況【素材・計測事業】



プリント基板素材や計測機器に加え、子会社のディスプレイ用強化ガラスの受託加工の受渡が減少した

(単位 百万円)

売上高	増減率	セグメント利益	増減率
3,414	△ 7.6%	△ 130	+85.4%



■ 素材・計測事業

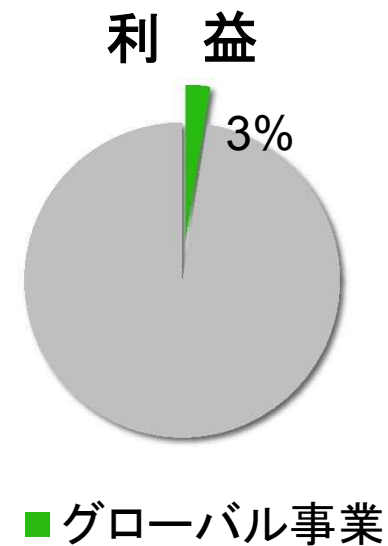
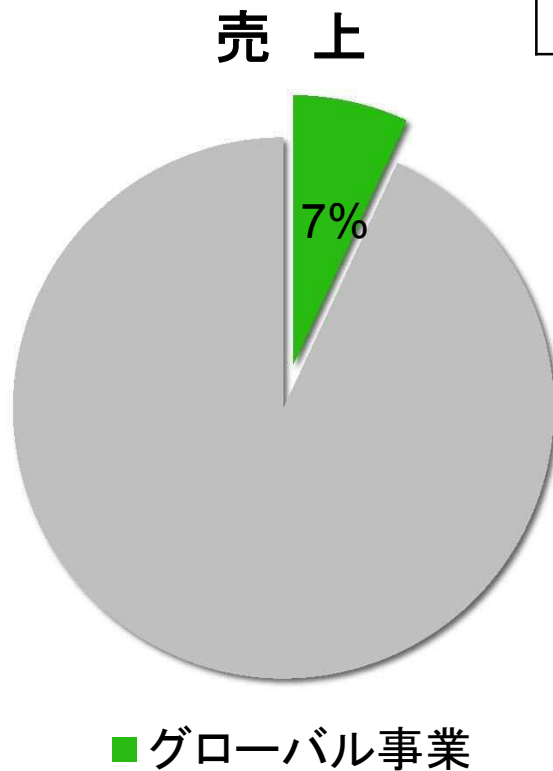
セグメント別 概況【グローバル事業】



欧米子会社の業績は堅調に推移したものの、中国子会社の繊維原材料の受渡が減少した

(単位 百万円)

売上高	増減率	セグメント利益	増減率
10,428	△ 17.3%	120	△ 53.6%



2018年3月期 連結決算予想

(単位 百万円)

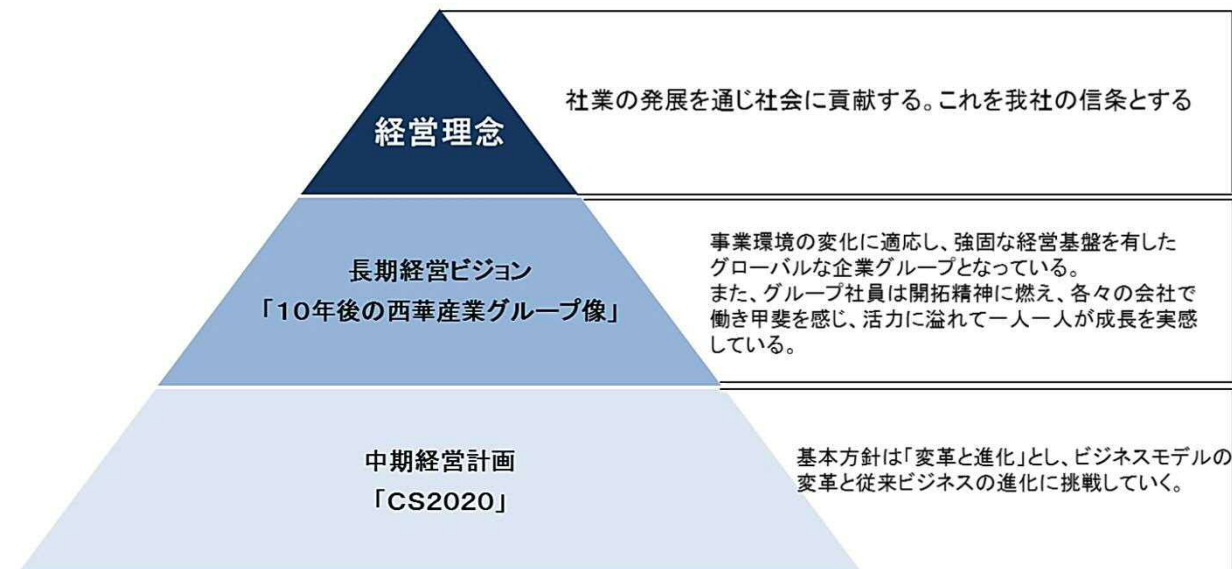
	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	差額	増減率
売上高	150,742	165,000	14,258	+9.5%
営業利益	3,046	3,300	254	+8.3%
経営利益	3,390	3,500	110	+3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,140	2,200	60	+2.8%

長期経営ビジョン 10年後の西華産業グループ像

「事業環境の変化に適応し、強固な経営基盤を有したグローバルな企業グループとなっている。また、グループ社員は開拓精神に燃え、各々の会社で働き甲斐を感じ、活気に溢れて一人一人が成長を実感している」

<長期経営方針>

1. ビジネスモデルの変革と進化を進め、さらにグループの収益力を向上させる。
2. 時代の変化に対応し、新規事業を創り出せる人材並びに、国内外で活躍できる人材の発掘と育成を行うと共に、経営資源を最適投入する。
3. 社員にとって働きがいがあり魅力溢れる職場環境を作り、生産性を向上させる。



中期経営計画「CS2020」

期間:2017年4月1日～2020年3月31日

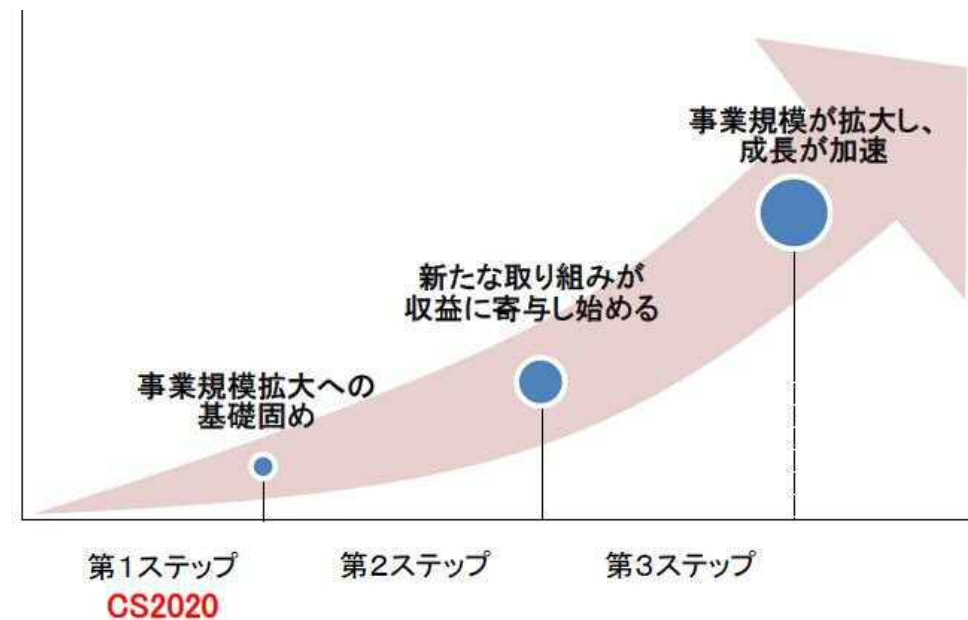


基本方針「変革と進化」

2020年3月期までの3カ年を「10年後の西華産業グループ像」達成のための第1ステップと位置づけ、ビジネスモデルの変革と従来ビジネスの進化を推進し、当社グループの発展と業績の向上に努めて参ります。

➤ 全体戦略

1. 新たなビジネスモデルの構築
2. 従来ビジネスの進化
3. グループ経営・グローバル戦略の加速
4. 人材育成および職場環境の充実



➤ 数値目標(連結)

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
親会社株主に帰属する 当期純利益	22億円	24億円	27億円

トピックス リチウムイオン電池用関連設備商談

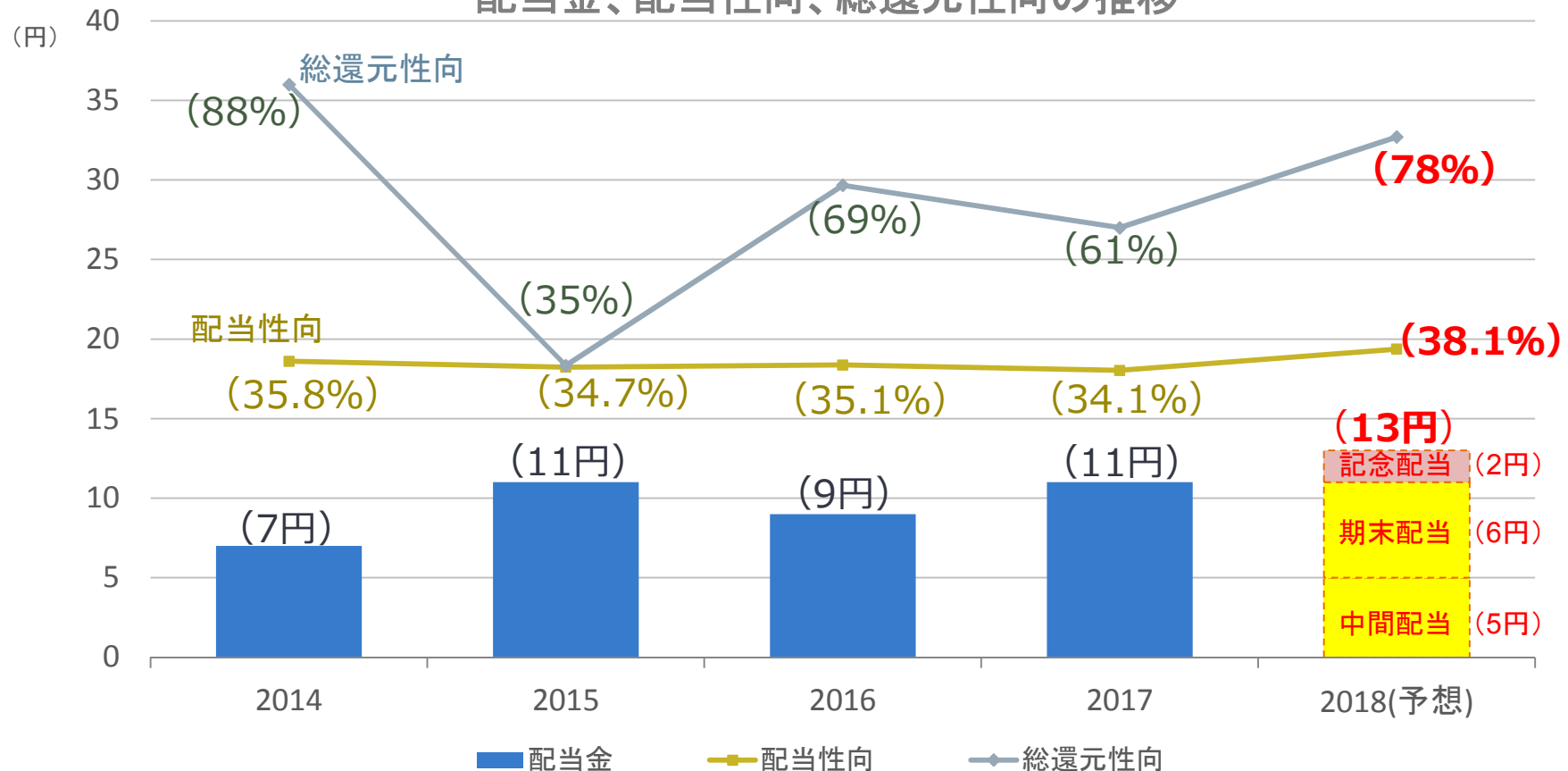
- 2017年3月期の受注状況は引き続き好調であり
前年度の受注実績を大幅に上回った。
- 従来の商材に加え、**素材・材料の販売**を積極的に展開中。



配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとしており、安定的な配当をする事を基本方針としております。営業・財務両面にわたる効率的な業務運営により、経営基盤の強化を図るとともに、新しい事業の開発等の資金需要に対応しながら、連結配当性向 35%を目途にいたします。

配当金、配当性向、総還元性向の推移



単元株式数の変更／株式併合

1. 単元株式数の変更

平成29年10月1日を効力発生日として当社株式の売買単位である単元株式数を**現在の1,000株から100株に変更**いたします。

2. 株式併合

平成29年10月1日をもって、平成29年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主様の所有株式数を基準に、**5株につき1株の割合をもって併合**いたします。

* 平成29年6月27日開催予定の定時株主総会において、本件に係る議案が承認可決されることを条件といたします。

自己株式の消却と取得

自己株式の消却について

- 自己株式の消却日 : 平成29年3月31日
- 消却した株式の総数 : 200万株
- 消却後の発行済株式総数 : 65,603,252株

自己株式の取得について

平成29年5月12日開催の取締役会決議事項

- 取得期間 : 平成29年5月15日～平成30年3月16日
- 取得しうる株式総数 : 200万株（上限）
- 株式の取得価額の総額 : 9億円（上限）



ご清聴ありがとうございました

将来の予測に関する注意事項:

本資料にて開示されておりますデータ及び将来に関する予測につきましては、本日現在入手可能な情報に基づくものであり、予測不能、若しくは不確定な要因により、大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

IRに関するお問い合わせ先

西華産業株式会社 経営企画本部 企画部

Tel: 03-5221-7117 Fax: 03-5221-7130

E-mail: SMB002@jp.seika.com